



まいあさ あたた こえ 毎朝の暖かい声かけ、ありがとうございます

黄金色に輝いていた田んぼも、すっかり冬模様となりました。

登校時には、集合場所に近所の皆さんが子供たちとともに、「おはよう。」「おはよう。」とやって来られます。お母さんと手をつないで兄か姉の見送りに来る小さい子。おばあちゃんにだっこされた子も登校班の見送りをしてくれます。

御菌宇地域では、各集合場所で「いってらっしゃい。」「行ってきます。」のさわやかな声が響きます。



安全パトロールの方にくっつくようにして歩く子供たち。後ろを気にしながら歩く頼りになる班長さん。横断歩道の前で低学年の肩にそっと手をやる上級生。

兄弟げんかの続きでしょうか。「もう知らん!」「いいじゃない、ねえ兄ちゃん……。」「しかたないなあ。」朝からにぎやかです。

通勤前の自転車もあちらこちらからやってきて、子供たちが待っている場所の近くを通ります。旗当番の保護者の方は、四方を見渡しながらか子供たちを見守ってくださっています。

子供たちは、「おはようございます。」「行ってきます。」と元気よく言っているでしょうか。



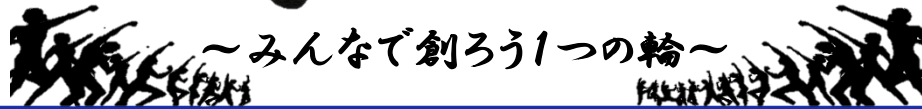
交通指導員の方や見守り隊の方々が、「一列に並んだか?」「おはよう。」と大きな声で言ってくださり、子供たちも元気が出ます。毎日ありがとうございます。

寒くなりますが、これからもよろしく願いいたします。

5年生の学年通信です。来年の18代目「響」の根っこ、5年生の心の中でぐんぐん伸びています。

第5学年
学年通信

令和5年11月28日
第11号



深めよう、御菌宇の心「御菌宇歴史ヒストリー」 学習発表会ありがとうございました！

11月18日（土）に、学習発表会がありました。5年生は、総合的な学習の時間で学んだ菖蒲の前伝説について「御菌宇歴史ヒストリー」と題し、語りを中心として、歌とリコーダー、踊りで発表しました。

短期間の練習でしたが、国語で学んだ朗読を意識して、自分の思いを表現した語りを目指したり、保護者、地域の方に感動してもらいたいときれいな歌声を目指したりして、毎日練習を重ねていきました。



練習の初めから「自分たちで創る」を意識して、それぞれの場面でアイデアを出し合いました。司会者の机の配置や衣装、響役の児童の衣装は、響Tシャツにしたい、観音踊りの太鼓は、自分たちが叩きたいなど見ていただいた内容の中には子供たちの意見がたくさん入っていました。みんなの行事を自分事として考えることで、一人一人が目的意識を持ち、課題を見付け、努力します。努力した結果が、発表できたと思っています。

保護者、地域の皆様には、悪天候の中お越しいただき、児童に温かい拍手をいただいたこと感謝申し上げます。

今後、子供たちは18代目「響」を受け継いでいきます。「自分にできること」や「自分がやらなければならないこと」など

今回の学習発表会で付けた力をこれから発揮してくれること願っています。

